

2022年4月26日

ローム株式会社

ロームとデルタ電子(Delta Electronics, Inc.)が 電源システム用パワーデバイスの戦略的パートナーシップを締結

GaNパワーデバイスを中心に、各種電源システムの技術革新を加速

※2022年4月26日 ローム調べ

グローバル半導体メーカーであるローム株式会社(以下、ローム)と、世界的な電源メーカーであるデルタ電子(Delta Electronics, Inc. 以下、デルタ)は、次世代半導体GaN(窒化ガリウム)パワーデバイスの開発・量産における戦略的パートナーシップを締結しました。

これは、デルタが長年培ってきた電源開発技術と、ロームのパワーデバイス開発・製造技術を組み合わせ、幅広い電源システムに最適な600V耐圧GaNパワーデバイスを共同で開発するものです。

なおロームは、2022年3月に業界最高※となる8Vまでゲート耐圧を高めた「150V耐圧GaN HEMT」の量産体制を確立。基地局・データセンターをはじめとする産業機器や各種IoT通信機器の電源回路向けに「EcoGaN™」としてラインアップ拡充を進めるとともに、デバイス性能のさらなる向上に取り組んでおります。

ローム株式会社 取締役 常務執行役員 CSO 伊野 和英

ロームは電源管理や熱対策のグローバルリーダーであるデルタ社と、GaNパワーデバイスを中心とした戦略的パートナーシップを結べたこと、大変うれしく思います。脱炭素社会の実現に向けて、ロームの注力商品であるパワー半導体の役割は、ますます大きくなっており、ロームはSiからSiC(炭化ケイ素)、GaNと幅広い分野で先進的なデバイス開発を進めるとともに、その性能を最大限に活かす制御ICの開発など周辺部品を組み合わせたソリューション提供を進めてきました。

今回のパートナーシップを通じて、より高効率な電源システム構築に寄与できるGaNパワーデバイスの量産を実現するとともに、ロームの得意とするアナログICを内蔵したGaN IPMも早期に量産し、お客様が使いやすい商品のラインアップを拡充してまいります。

デルタ電子 副会長 柯子興

グローバル電子業界にとって、GaNパワーデバイスの発展は非常に大きな関心事です。ロームとは、これまで数年間に渡って、双方の交流を深めてきましたが、今年ようやく技術交流の成果を出すことを2社にとって嬉しいマイルストーンだと考え、より緊密な連携を実現したいと思っております。

デルタにとって今後もさらなるラインアップ強化に向け、重要な戦略ビジネスの1つとして、さらに今回のGaN協業に加えて、ロームが強みを持つアナログ技術(Nano技術)等との製品展開にも高く期待しています。ロームとの協業体制を強化し、グローバル電源市場ニーズに幅広いソリューションを提供できると信じています。

脱炭素社会の実現に向けて、全世界の電力消費量の大半を占めると言われる電源やモーターの効率改善は、世界的な社会課題となっています。その効率改善のカギを握るのがパワーデバイスであり、各種電源の更なる高効率化に向けて、SiCやGaNなどの新材料の活用が期待されています。ロームとデルタは、長年に渡って技術交流を実施し、さまざまなアプリケーションの開発で協力関係を築いてきましたが、両社は今後、本パートナーシップを通じて、世界最先端のGaNパワーデバイスを開発・量産するとともに、GaNデバイス性能を最大限に引き出すことで、電源技術のイノベーションを加速し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<EcoGaN™とは>

EcoGaN™は、GaNの持つ低いオン抵抗と高速スイッチング性能を最大限生かすことで、アプリケーションの低消費電力化と周辺部品の小型化、設計工数と部品点数の削減を同時に目指した省エネ・小型化に貢献するロームのGaNデバイスです。



・EcoGaN™は、ローム株式会社の商標または登録商標です。

以上